

# 古民家カフェで “ニャンと”招き猫の絵付けを体験



今年もたくさんの親切さんに出会えますように

商売繁盛や千客万来の縁起物、「招き猫」。そのルーツは諸説ありますが、江戸時代初期、鷹狩りの帰りに井伊直孝が門前にいた猫に手招きされてお寺に立ち寄ったところ、雷雨から逃れることができたエピソードから縁起物となり、東京・世田谷にある「豪徳寺」がその発祥の地として有名です。

そのほか、吉原の花魁の愛猫が発祥とする説、東京・浅草の今戸焼の陶工がつくった猫の置物がルーツとする説もあります。いずれにしても、かわいらしい見た目もあって、江戸時代から長い間親しまれている招き猫。その絵付け体験ができるのが、東京・谷中にある『カフェ猫衛門』です。

まずはベースとなる猫の大きさと、左右どちらの手を挙げているものにするかを選びます。ちなみに、右手を挙げているのは金運を招き、左手を挙げているのは人を招くの意味があるそうです。私は今年も「小さな親切」運動でたくさんのお会いがあるように、との願いを込めて、左手を挙げている猫にしました。

そして、どんな表情、デザインにしようか紙に下書きします。お店のInstagramを見ると、過去に体験をした方がつくった招き猫がたくさんアッ

プされていたので、参考にさせてもらいました。鉛筆などでの下書きはなく、絵付けは水性ペンでぶっつけ本番！平面の紙に描くのと違い、立体の物に目や鼻を描いたり、色を塗ったりするのは想像以上に難しかったです。慎重に色を入れ、なんとか完成した世界に一つの招き猫。出来栄はいかがでしょうか？

絵付け体験は、飲み物とお菓子付きで2,750円(税込)へ※大サイズは3,300円。古民家を改装したすてきな店内には、猫グッズのほか猫をモチーフにしたスイーツもありますので、ニャンコ好きの方には特にオススメです！東京の人気エリア「谷根千」散策の一つに、ぜひ加えてみてくださいね。



どんな表情にしようかな。絵付け前の下書き



■ **カフェ猫衛門** (東京都台東区谷中5-4-2)

アクセス：東京メトロ千代田線「千駄木」駅より徒歩6分、

JR・京成・舎人ライナー「日暮里」駅より徒歩10分

電話 03-3821-0090

営業時間：11:00～18:00 / 定休日 月曜(月曜祝日の場合翌日定休)